

【東広島市立八本松中学校区】令和8年度 CAN-DO リスト

		小学校第5学年	小学校第6学年	中学校第1学年	中学校第2学年	中学校第3学年
聞くこと		ゆっくりはっきりと簡単な語句や基本的な表現で話されれば、日付や時刻、値段などを表す表現など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。	ゆっくりはっきりと簡単な語句や基本的な表現で話されれば、友達や家族、学校生活などに関する短い会話や説明について、イラストや写真などを参考にしながら、必要な情報を聞き取ることができる。	はっきりと話されれば、日常的な話題について、目的や状況に応じて、必要な情報を聞き取ることができる。	はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができる。	はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。
読むこと		活字体で書かれた文字を見て、その読み方を発音することができる。	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現であれば、絵や写真が使われている短い英文を読んで、主な内容を理解することができる。	簡単な語句や文で書かれた日常的な話題（広告やパンフレットなど）について、目的や状況に応じて、必要な情報を読み取ることができる。	簡単な語句や文で書かれた日常的な話題に関する短い説明やエッセイ、物語などを読んで、概要を捉えることができる。	簡単な語句や文で書かれた社会的な話題に関する説明などを読んで、イラストや写真、図表などを参考にしながら、要点を捉えることができる。
話すこと	やり取り	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。	自分や相手に関することについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で質問したり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	スポーツや音楽などの自分が関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、考えや気持ちを即興で伝え合うことができる。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどのまとまった内容をメモで整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、簡単な語句や文を用いて、自分の意見や感想をその理由や根拠などを交えて、述べ合うことができる。
	発表	自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	前もって準備した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて、学校生活や地域に関することなど身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを話すことができる。	スポーツや音楽などの自分が関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、考えや気持ちを即興で話すことができる。	日常的な話題について、話す内容の展開や構成等をメモに整理し、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある内容を話すことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、メモなどを活用しながら口頭で要約したり、簡単な語句や文を用いて、自分の意見や感想をその理由や根拠などを交えて、話すことができる。
書くこと		相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写すことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて、例文を参考に、相手に伝えるなどの目的を持って、書くことができる。	スポーツや音楽などの自分が関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、正確に書くことができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理したメモなどを基にして、まとまりのある文章を書くことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、簡単な語句や文を用いて、自分の意見や感想をその理由や根拠などを交えて、書くことができる。